

自己評価結果公表シート

令和5年度

認定こども園 二葉幼稚園

1、本園の教育目標

幼児期は、人格形成・生きる力の基礎を培う最も大切な時期です。

幼児期にふさわしい環境の中で幅広い体験や経験を通し、個々それぞれの発達段階や特性に応じた保育・教育を身に付け養います。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1、「やってみたい」 興味・関心 | 2、「難しいけれど頑張ろう」 根気・意欲 |
| 3、「やればできる」 自信・達成 | 4、「自分で考えて行動する」 自主性 |
| 5、平等に経験し成功体験を増やす。 | を育むことを目標としています。 |

2、本年度の重点的に取り組む目標・計画

1号認定、2号認定児共に質の高い保育・教育の実践を目指す。

- ① キッズダンスやスイミングにより基礎体力やリズム感を養い自己表現をさらに豊かにする
- ② 特別支援教育のための園内支援体制を整備する
- ③ 子ども、保護者、教職員が安全・安心できる環境づくりに取り組む

3、評価項目の達成及び取り組状況

評価項目	取組状況
①パパイヤ式キッズダンスやスイミングの経験により子ども達の身体表現や基礎体力を高める	◆ ダンスの講師を招き、赤・青・黄・緑の数字プレートを使用し音楽に合わせステップを楽しむ。 ◆ スイミングは年中より月2回の専門講師による指導を受ける。 水慣れして泳ぐ事を楽しむ園児が増えた。 ◆ 当園は通園バスがないが送迎バスの利用で乗車中や乗降のマナーが身についた。
②特別支援児のインクルーシブ教育を園全体で考える	◆ 家庭や関係機関との連携を図る。 ◆ 保育教諭と臨床心理士の連携のもと、子ども達の個別計画を作り保育を進める。 ◆ 園外研修に参加し、学びを深める。
③保護者や園児が安心して園生活が過ごせる環境整備	◆ 園児送迎時分散登降園で自転車の乗降を園庭開放する事で混雑を避け安全に受け入れる事ができた。 ◆ 保育教諭を増員し見守り体制が強化できた。 ◆ 給食の献立を毎日写真で掲示し【食】に対する親子の会話がひろがった。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

幼稚園型認定こども園として今までの教育を存在させながら、かつ保育に寄り添った行事計画を立てる事ができた。

今後も“こどもをまん中”に園と保護者、地域が一体となった教育・保育を続けていきたい。

5、今後取り組むべき課題

課 題	理 由
1、保護者の生活スタイルの変化に応じた教育・保育の提供の可視化	・ 日々の教育・保育をドキュメンテーション等で園内掲示する。 （写真あり）
2、幼少の接続	・ 3、4、5歳の発達段階を踏まえ就学に向けた保育に取り組んでいく。
3、園建物の環境整備	・ ホール外周りの補修

6、学校関係者の評価（開催日：令和6年4月25日）

今年度の重点目標に基づいて教職員全員が積極的にそれぞれの立場や役割を考えて協力し合い取り組んでいる事が確認できた。令和6年度以降も引き続き子ども達が安全かつ安心でき充実した園生活を過ごせるよう取り組んで欲しい。

7、財務状況

公認会計士より、適正に運営されていると認められた。
